



THE THEME  
OF CHAPTER IS...

「書くこと」や「読むこと」を  
お手伝いできる方法は何かありますか？

---



# 見えにくい方が困っているのはどんなこと？

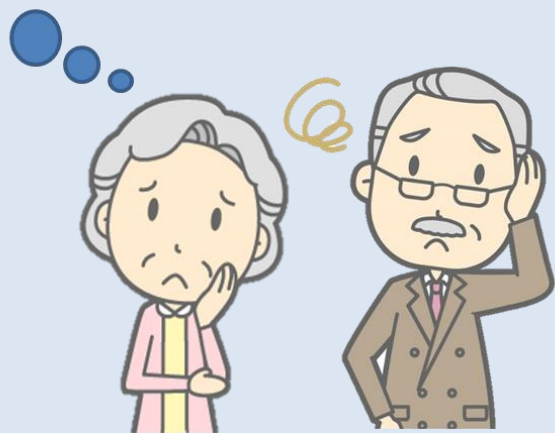


## PRESENTATION



### 書くことで困っている理由

- ・ どこに何を書いたら良いかわからない
- ・ 代筆が認められない場面がある
- ・ 拡大読書器等の補助具が利用できない場面がある
- ・ 文字を書くのが苦手（漢字を書くことが苦手等）
- ・ 書類を代筆してくれる人がいない
- ・ その他



### 読むことで困っている理由

- ・ 文字が見えにくい（文字のサイズ、濃さ、コントラスト、行間、文字間等）
- ・ 読むのがつかれる（文字のサイズ、濃さ、コントラスト、行間、文字間等）
- ・ 読みたい箇所・必要な箇所を探すのが大変
- ・ 補助具を使えない場面がある
- ・ 代読者がいない
- ・ その他





# お手伝いできる道具は何？



## PRESENTATION

### タイプスコープ



・文字を「読みやすさ」をお手伝いする道具

- ・眩しさの軽減
- ・読みたい部分のコントラスト向上
- ・書類や本・雑誌などを読むときに 行を読み飛ばしたり、何度も同じ行を読んでしまうことなどを防ぎます

### サインガイド



・文字を「書きやすく」する道具

・サインに使う道具

使い方

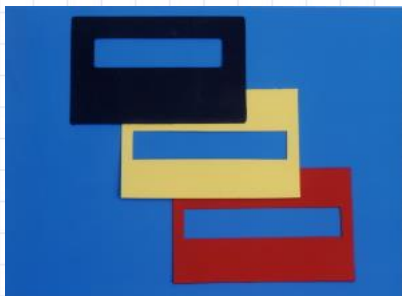
1. サインをする場所にサインガイドを置きます
2. サインガイドを手で確認しながら、名前を書きます



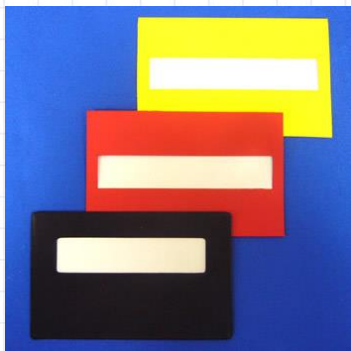
# 読むこと・書くことのお手伝いができる道具（市販品）



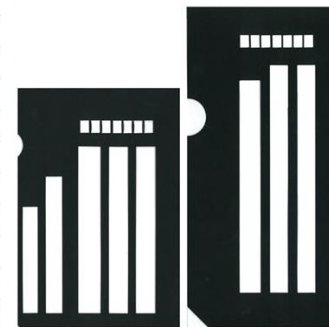
## サインを書く



90円～



## はがきや便箋に書く



2,580円～

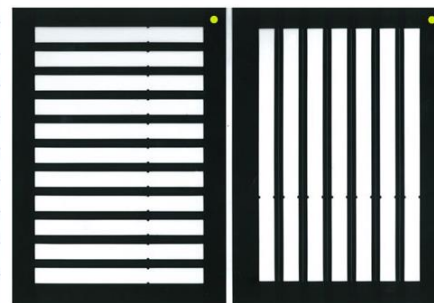
コントラストははっきりするので、読みやすく書きやすい

## 紙幣を見分けて、サインを書く



1,060円～

## 文章を書く



1,060円～

コントラストははっきりするので、読みやすく書きやすい



# 読みやすく、書きやすくする時のポイント

- ・「どこに何を書いたら良いかわからない」や「読みたい・必要な箇所を探す」こと等で困っている方にコントラストをはっきりさせることもお手伝いになる
- ・黒色の厚紙やクリアファイルに黒紙を貼り付けて、ニーズに合わせたものを作れる

こんなデータもあるんです・・・

読み書きが困難な弱視（ロービジョン）者の支援の在り方に関する調査研究事業

・書くことで困っている理由  
全体の90.5%（494人）が  
「どこに何を書いたら良いかわからない」理由として、  
**枠が小さい、記入すべき位置がわからない**等  
次点は、**代筆が認められない場面がある**

視覚障害に起因する大きな不自由さとして  
「**文字の読み書き**」が上げられる。日常生活を送る上で、読み書きすることは、**社会参加の機会の確保と、自立した社会生活を実現**するものとして大変重要であるにも関わらず、弱視（ロービジョン）者にとって読みやすく、書きやすいもの及び読み書きするための必要な配慮や支援は非常に少ない。  
その理由として、視覚障害者は全盲（点字・音声を使用する）という印象が社会には強く、弱視（ロービジョン）の特性を知られていないこと・・・（本文参照）

あとがき・・・

少しでも多くの視能訓練士の方にロービジョンケアに関心や関わってもらえるとありがたいです。  
パンフレットが必要な際には、印刷して使うか私にメール又は連絡をして頂ければ、送る事が出来ます。  
ご質問がありましたら、ちょっとしたことでもご遠慮なく私にメールください

（参考）

・読み書きが困難な弱視（ロービジョン）者の支援の在り方に関する調査研究事業  
社会福祉法人 日本盲人会連合  
<http://nichimou.org/all/news/secretariat-news/170327-jimu/>

・タイポスコープやサインガイドを買える場所  
日本点字図書館、日本ライトハウス、桜雲会、大活字等

トラストメディカル小泉  
[koizumi@trust-medical.co.jp](mailto:koizumi@trust-medical.co.jp)  
022-342-6780 090-3649-0345